

令和8年度 施策事前評価シート

施策責任者 所属	健康増進課 福祉保険課		電話番号	直通	986-8769 989-5513
基本目標	いきいきとした暮らしを支える 優しいながいずみ				
政策	健康で幸福を実感できるまちの実現		施策分野	保健・医療	
施策分野 の総事業費	前年度 決算額	203,875	千円	今年度 予算額	227,550 千円

施策の進捗状況

	成果指標名称	年度	現状値 (R6)	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和12年	単位	進捗 評価
1	特定健康診査の受診率	目標値	53	55	55	56	58	60	%	C
		実績値	48.6	48.1						
2	特定保健指導の実施率	目標値	47	50	50	52	56	60	%	C
		実績値	40.5	40.6						
3	がん検診精密検査平均受診率	目標値	89	90	82	84	86	90	%	E
		実績値	72.7	69.1						
4		目標値								
		実績値								
					総合評価			C：進捗が思わしくない		

事前分析

施策分野における これまでの 取り組みの概要	・特定健康診査：未受診者の受診傾向に合わせたメッセージを用いた、はがきによる受診勧奨を実施したほか、がん検診と合わせイベント等で啓発活動を実施した。 ・特定保健指導：対象者への電話勧奨、家庭訪問による保健指導の実施に加え、利用環境向上のため、令和6年度から保健指導の一部を杏林堂薬局に委託している。 ・がん検診精密検査：未受診者に対し受診勧奨通知（毎年1月、全がん種）を送付。令和7年度は、希望の虹プロジェクトの資材を活用し、がん種や性別に応じて異なる資材を使用した受診勧奨を実施した。
施策分野における 背景・環境 及び抱えている課題	・特定健診は、国、県の平均値より高いが、国の目標値には達していない。特に若い世代の受診率低迷が課題である。 ・特定保健指導実施率は国の平均値より高く、増加傾向だが、目標値には達していない。（令和5年度市町村国保29.1% 長泉町33%） ・長泉町のがん検診精密検査平均受診率は、令和5年度74.9%、令和6年度73.7%と低下しており、目標値との乖離が見られる。また沼津医師会管内の他自治体と比較し、がん検診の受診率は高いものの、精密検査の受診率が低くなっている。 ・令和7年度は希望の虹プロジェクトの資材活用等、受診勧奨方法を工夫したが、受診率は伸び悩んでいる。精密検査受診につながらない理由として、本人に必要性が伝わらず放置する場合や、精密検査のため受診したが医師にて経過観察で良いと判断される例、医師から精密検査の必要性の説明を受けたが本人が希望しない場合等がある。
施策分野における 改革・改善内容 及び今後の見通し	・特定健診の未受診者対策として、生活習慣病のリスクを自分事として捉えられるよう勧奨通知を工夫していく。 ・特定保健指導については、土日やオンラインも対応可能とする等、保健指導を利用しやすい環境を整備し、実施率の向上を図る。併せて、健康づくりセンターの施設を活かした運動支援を実施する。 ・がん対策については、広報やホームページ、SNS等を通じ、検診による早期発見の重要性や要精密検査となった場合の対応を含めた検診全体の流れについて分かりやすい情報発信を行い、がん検診及び精密検査受診の重要性を啓発していく。 ・精密検査未受診者へのアプローチとして、一次医療機関受診後に送付する結果通知に重点を置き、要精密検査であることや、精密検査受診の必要性について、受診者がより明確に認識できるよう通知文や表記を工夫し、精密検査未受診者へのフォローを継続して実施していく。